

環境技術実証モデル事業ヒートアイランド対策技術分野における
平成 19 年度実証試験結果報告書について（お知らせ）

（同時資料提供 環境省）

平成 20 年 5 月 20 日

代 表 連 絡 先	財団法人建材試験センター
	性能評価本部適合証明課
	担当 島崎
	TEL 03-3366-9217
	e-mail: tekigou@jtccm.or.jp

環境技術実証モデル事業（ヒートアイランド対策技術分野）について、平成 19 年度実証試験結果報告書を取りまとめ、このたび環境省の承認を得ましたのでお知らせ致します。

1．背景・経緯

環境技術実証モデル事業（以下、「モデル事業」という。）は、既に適用可能な段階にありながら、環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために、普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証する事業をモデル的に実施することにより、環境技術実証の手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展を促進することを目的とするものです。

平成 18 年度モデル事業ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減技術）において、実証機関である財団法人建材試験センターが、「ヒートアイランド対策技術（建築物外皮による空調負荷低減技術）実証試験要領 第 2 版」（平成 19 年 8 月 2 日環境省公表）に基づく試験を各実証対象技術（別紙参照）について実施し、その結果を実証試験結果報告書として取りまとめました。

2．報告書の内容

今回実証試験を行った技術は、建築物（事務所、住宅など）に後付けで取り付けることができる外皮技術であり、室内冷房負荷を低減させることによって、人工排熱を低減させ、ヒートアイランド対策効果が得られるもの（ただし、緑化は除く）です。今回の実証試験により、空調負荷低減性能等について確認しました。

各技術毎の詳細な実証試験結果報告書等は、環境技術実証モデル事業ホームページ（URL http://www.env.go.jp/policy/etv/02_list.html）から自由にダウンロードして頂くことができます。

なお、モデル事業による技術実証の結果は、環境技術の性能を保証するものではなく、一定の条件下における環境技術の環境保全効果についてまとめたものです。個々の実証対象技術についての詳しい説明等は、各メーカーに直接お問い合わせ下さい。

平成 19 年度環境技術実証モデル事業 ヒートアイランド対策技術分野
 (建築物外皮による空調負荷低減技術)における実証対象技術

< 窓用日射遮蔽フィルム (既存の窓ガラスにフィルムを貼り付ける技術) >

環境技術開発者名	実証対象技術名
株式会社ユタカメイク	ウインドバリア SIR-6560
	ウインドバリア SIR-8035
アネスト株式会社	IQue 73FG
	IQue 53G
株式会社 FNC	シークレット・セキュリティ・フィルム SSP1218ECO
株式会社大成イーアンドエル	オプトロンフィルム GM
	オプトロンフィルム 防虫断熱クリア
菱洋商事株式会社	ハローウインドー SI-18K
	ハローウインドー BZ-35K
株式会社きもと	ラクリーン DUO
株式会社ルーマーテクニカル アンドロジスティックス	N1020BSRCDF
	R20SRCDF
株式会社サイバーレップス	窓用日射遮蔽フィルム・SL50
	窓用日射遮蔽フィルム・RS20
株式会社サン・エンタープライズ	サンクール SMM-50 スモーク M
	サンクール BRM-50 ブロンズ M
株式会社 P V J	ハニタウインドウフィルム SZ20B15
アキレス株式会社	KGC412
リンテック株式会社	ルミクール 2115
NI 帝人商事株式会社	高透明熱線反射・断熱フィルム「レフテル」ZS05G
三晶株式会社	MADICO CK-50XSR
ベカルトジャパン株式会社	SILVER AG 25 LOW-E
リケンテクノス株式会社	APOLLON-50

< 窓用コーティング材（既存の窓ガラスに塗料をコーティングする技術） >

環境技術開発者名	実証対象技術名
株式会社フミン	光熱フィルター・Xc-SR1800A
株式会社フォーユー	アットシールドクリア・YM8YX
インターセプト株式会社 協同組合環境改善推進センター モストコーポレーション株式会社	< 3点同一技術 > 「エコシールド」 「液体カーテン ES80」 「レイズコート」
株式会社アスクリン	ガラス用紫外線及び熱線遮蔽剤 クールセーブ
三晶株式会社 エスアイテック株式会社	SR1800YCR
合同会社あすかエコテック 株式会社エコール	ソーラーシールド
株式会社ジー・エフ	「断熱・結露ナノコート」

< 窓用後付複層ガラス >

環境技術開発者名	実証対象技術名
青木硝子株式会社	露取りガラス
株式会社ビッキマン	「ポケットサッシ」冴6